

BLIND SHARKS

Wakayama Univ.
American football
Club magazine

2017



目 次

1. 2016 年度 最終成績
2. 2016 年度 試合詳細
3. 2016 年度 主将挨拶
4. 監督挨拶
5. 2017 年度 チーム体制
6. 2017 年度 主将挨拶
7. 2017 年度 スケジュール
8. 2017 年度 秋リーグ編成

2016 年度 最終試合結果

関西学生 Div.3B

【Division3】A ブロック

順位	大学名 (勝－敗－分)	大院大	京府大	和歌山	大工大	大市大	関外大
3-4	大阪学院大学 (3-2-0)		● 7-10	○ 23-15	○ 47-0	● 0-16	○ 23-6
1-2	京都府立大学 (4-1-0)	○ 10-7		● 14-28	○ 49-0	○ 39-6	○ 28-21
1-1	和歌山大学 (4-1-0)	● 15-23	○ 28-14		○ 28-0	○ 22-14	○ 36-7
6	大阪工業大学 (0-5-0)	● 0-47	● 0-49	● 0-28		● 0-28	● 0-14
3-3	大阪市立大学 (3-2-0)	○ 16-0	● 6-39	● 14-22	○ 28-0		○ 14-0
5	関西外国語大学 (1-4-0)	● 6-23	● 21-28	● 7-36	○ 14-0	● 0-14	

＊入替戦 (Div.2-3)

和歌山大学 (Div.3A-1 位) 15-17 大阪府立大学 (Div.2A-6 位)

結果 関西学生 Div.3A 1 位

2016 年度 試合詳細

■和滋戦

06 月 18 日 (土)

場所：EXPO FLASH FIELD

天候：晴れ

チーム	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
滋賀大学	0	0	0	0	0
和歌山大学	0	10	0	14	24

■The 1st Game

09 月 03 日 (土)

場所：宝が池球技場

チーム	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
大阪工業大学	0	0	0	0	0
和歌山大学	7	21	0	0	28

		チーム名	大阪工業大学	和歌山大学
1. タッチダウン	回数		0	4
2. (PAT) 1Point	回数-成功		0 - 0	4 - 4
	2Point	回数-成功	0 - 0	0 - 0
3. (FG)	回数-成功		0 - 0	0 - 0
4. セイフティ	回数		0	0
5. ファーストダウン	合計回数 (ラン回数-パス回数-反則)		6 - 1 - 0	8 - 3 - 1
6. (パス)	試投-成功-被インターセプト		12 - 2 - 0	11 - 5 - 0
	獲得ヤード*		24 yrd	81 yrd
7. (ラン)	回数-獲得ヤード*		28 - 105 yrd	34 - 249 yrd
8. (攻撃)	回数-獲得ヤード*		40 - 129 yrd	45 - 330 yrd
9. (反則)	回数-損失ヤード*		1 - 15 yrd	5 - 30 yrd
10. (ファンブル)	回数-喪失回数		3 - 1	0 - 0
11. (ターンオーバー)	回数		3	0
12. ボール所有時間 (Possesion Time)			20:03	19:57
13. 3rd-Down Conversion			2 / 9	2 / 6
14. 4rd-Down Conversion			0 / 3	0 / 1

■The 2nd Game

09月 22日 (日)

場所：王子スタジアム

チーム	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
関西外国語大学	0	0	0	7	7
和歌山大学	6	7	16	7	36

チーム名			関西外国語大学	和歌山大学
1. タッチダウン	回数		1	5
2. (PAT)	1Point 回数-成功		1 - 1	2 - 2
	2Point 回数-成功		0 - 0	2 - 2
3. (FG)	回数-成功		0 - 0	1 - 0
4. セイフティ	回数		0	0
5. ファーストダウン	合計回数 (ラン回数+パス回数+反則)		5 - 4 - 0	12 - 2 - 0
6. (パス)	試投-成功-被インターセプト		14 - 8 - 0	7 - 3 - 0
	獲得ヤード*		62 yrd	28 yrd
7. (ラン)	回数-獲得ヤード*		29 - 120 yrs	36 - 259 yrd
8. (攻撃)	回数-獲得ヤード*		43 - 182 yrd	43 - 287 yrd
9. (反則)	回数-損失ヤード*		7 - 30 yrd	3 - 15 yrd
10. (ファンブル)	回数-喪失回数		0 - 0	1 - 0
11. ボール所有時間 (Possession Time)			8:09	31:51
12. 3rd-Down Conversion			2 / 8	3 / 7
13. 4rd-Down Conversion			1 / 2	4 / 4

■The 3rd Game

10月 01日 (土)

場所：宝が池球技場

チーム	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
京都府立大学	7	7	0	0	14
和歌山大学	7	13	0	8	28

チーム名			京都府立大	和歌山大学
1. タッチダウン	回数		2	4
2. (PAT)	1Point 回数-成功		2 - 2	3 - 2
	2Point 回数-成功		0 - 0	1 - 1
3. (FG)	回数-成功		1 - 0	0 - 0
4. セイフティ	回数		0	0
5. ファーストダウン	合計回数 (ラン回数+パス回数+反則)		11 - 3 - 1	10 - 3 - 1
6. (パス)	試投-成功-被インターセプト		7 - 4 - 1	3 - 3 - 0
	獲得ヤード*		35 yrd	43 yrd
7. (ラン)	回数-獲得ヤード*		34 - 253 yrd	29 - 108 yrd
8. (攻撃)	回数-獲得ヤード*			
9. (反則)	回数-損失ヤード*		5 - 20 yrd	1 - 5 yrd
10. (ファンブル)	回数-喪失回数		2 - 2	2 - 2
11. ボール所有時間 (Possession Time)			24:22	15:32
12. 3rd-Down Conversion			2 / 6	6 / 7
13. 4rd-Down Conversion			0 / 3	0 / 0

■The 4th Game

10月 16日 (日)

場所：王子スタジアム

チーム	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
大阪学院大学	16	0	7	0	23
和歌山大学	0	7	0	8	15

チーム名			大阪学院大学	和歌山大学
1. タッチダウン	回数		3	2
2. (PAT)	1Point 回数-成功		3 - 3	1 - 1
	2Point 回数-成功		0 - 0	1 - 1
3. (FG)	回数-成功		0 - 0	0 - 0
4. セーフティ	回数		1	0
5. ファーストダウン	合計回数 (ラン回数+パス回数+反則)		5 - 1 - 0	7 - 6 - 1
6. (パス)	試投-成功-被インターセプト		6 - 3 - 0	23 - 9 - 1
	獲得ヤード*		30 yrd	108 yrd
7. (ラン)	回数-獲得ヤード*		22 141 yrd	43 - 143 yrd
8. (攻撃)	回数-獲得ヤード*		28 - 171 yrd	66 - 251 yrd
9. (反則)	回数-損失ヤード*		4 - 25 yrd	3 - 15 yrd
10. (ファンブル)	回数-喪失回数		2 - 1	3 - 1
11. ボール所有時間 (Possession Time)			14:39	25:21
12. 3rd-Down Conversion			1 / 6	6 / 17
13. 4rd-Down Conversion			0 / 0	3 / 6

■The 5th Game

11月 06日 (日)

場所：EXPO FLASH FIELD

チーム	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
和歌山大学	0	14	0	8	22
大阪市立大学	0	14	0	0	14

チーム名			和歌山大学	大阪市立大学
1. タッチダウン	回数		3	2
2. (PAT)	1Point 回数-成功		2 - 2	2 - 2
	2Point 回数-成功		1 - 1	0 - 0
3. (FG)	回数-成功		1 - 0	1 - 0
4. セーフティ	回数		0	0
5. ファーストダウン	合計回数 (ラン回数+パス回数+反則)		6 - 8 - 1	7 - 3 - 1
6. (パス)	試投-成功-被インターセプト		14 - 8 - 1	1 - 7 - 0
	獲得ヤード*		196 yrd	133 yrd
7. (ラン)	回数-獲得ヤード*		32 - 109 yrd	30 - 85 yrd
8. (攻撃)	回数-獲得ヤード*		46 - 205 yrd	45 - 218 yrd
9. (反則)	回数-損失ヤード*		2 - 10 yrd	7 - 23 yrd
10. (ファンブル)	回数-喪失回数		1 - 0	3 - 1
11. ボール所有時間 (Possession Time)			19:11	20:49
12. 3rd-Down Conversion			4 / 7	5 / 12
13. 4rd-Down Conversion			0 / 1	1 / 3

■The 6th Game

12月 10日 (土)

場所：王子スタジアム

チーム	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
大阪府立大学	3	7	7	0	17
和歌山大学	0	7	0	8	15

チーム名			大阪府立大学	和歌山大学
1. タッチダウン		回数	2	2
2. (PAT)	1Point	回数-成功	2 - 2	1 - 1
	2Point	回数-成功	0 - 0	1 - 1
3. (FG)		回数-成功	1 - 1	1 - 0
4. セーフティ		回数	0	0
5. ファーストダウン		合計回数 (ラン回数-パス回数-反則)	9 - 2 - 1	11 - 6 - 0
6. (パス)		試投-成功-被インターセプト	8 - 3 - 0	28 - 12 - 1
		獲得ヤード	38 yrd	146 yrd
7. (ラン)		回数-獲得ヤード	34 - 202 yrd	37 - 146 yrd
8. (攻撃)		回数-獲得ヤード	43 - 240 yrd	65 - 292 yrd
9. (反則)		回数-損失ヤード	1 - 0 yrd	3 - 20 yrd
10. (ファンブル)		回数-喪失回数	0 - 0	1 - 0
11. ボール所有時間 (Possesion Time)			22:07	25:53
12. 3rd-Down Conversion			2 / 9	4 / 12
13. 4rd-Down Conversion			1 / 1	1 / 7

2016 年度 主将挨拶

65 期 前田 卓大さん



2016 年度主将を務めさせていただきました前田貴大です。

私たちの目標は、「2 部昇格」。チームみんなで全力を尽くし、力を合わせて強くなり二部昇格することでした。2015 年度は、相手の勢いにのまれ岡山大学、天理大学に数点の差で負け 3 部に残留する悔しい年でした。どうすれば、相手の勢いにのまれず「勝てる」のか。4 回生でミーティングを重ね、2 部昇格するには 4 回生だけの力では、不可能だという考えに至りました。2 回生、3 回生が自分たちと共に 2 部昇格を求め考え、アメフトの知識を深め、練習に取り組み、BLIND SHARKS 全体のレベル UP をすることを目指しました。

QB でアメフト経験者である水野がオフェンスを引っ張り、ディフェンスを私が引っ張り、後輩たちも精一杯ついてきてくれました。リーグは拮抗しており、最後の最後まで順位が確定できない状況でしたが、大阪市立大学に 22-14 で勝利し、入れ替え戦の切符を遂に獲得できた時は、大変うれしいものでした。目標である 2 部昇格には、入れ替え戦 2 点差で惜敗し届きませんでしたが、ここまでこれたのは、一緒にアメフトに情熱を注いでくれた同回生、忙しい中も私たちの練習に来てくださったコーチ OB の方々、最後まで私たちについてきてくれた後輩たち、あらゆる方面から支援してくださった OB・OG の皆さんのおかげです。本当にありがとうございます。後輩たちに、結局 2 部の舞台を用意してあげられなかったことが唯一の心残りです。2017 年度のチームは QB が 2.3 回生で経験者でないこと等、沢山の課題はあると思います。しかし課題のない年などありません。主将武田を筆頭に課題を乗り越え、二部昇格をしてくれると信じています。

最後になりましたが、監督、コーチ、OB、OG、父兄、関係者の皆様には大変お世話になりました。私たちが、アメフトに集中し、最後まで自分たちのプレーができたのは、あらゆる方の支援あつてのものだと考えています。私たち 65 期が受けた御恩を次は OB、OG として後輩たちに返していきたいと思ひます。4 年間私たちを指導し、支え、応援してくださり、本当にありがとうございます。今後ともどうぞ、和歌山大学アメリカンフットボール部 BLIND SHARKS を宜しくお願い致します。



監督挨拶

41 期 大中 成和さん



和歌山大学アメリカンフットボール部ブラインドシャークスの
OB・OG および関係者の みなさん、こんにちは。 2017 年度も
監督を務めます大中です。

【2016 年シーズンの振り返り】

降格して 2 年目となる 2016 年は、Div2 昇格のために絶対に負ける事が許されない厳しいシーズンになることは新チーム発足時から分かっていました。ですから、秋の山場となった第 2 戦目の京都府大戦で RB#21 山田（Div3A ブロック MVP）の大活躍等で完勝したことで、『昇格』をグッと引き寄せた！と思いました。が、現実はそう甘くありませんでした。

勝てると思って臨んだ大院大戦を落とし、後がない状態で大市大との最終戦での胃が痛くなるような勝利。何とかブロック優勝し、入替戦へ。そんなこんなで迎えた大府大との入替戦。勝機は十二分にあったと思いますが、コールミスやゲームマネジメントに粗が目立ち、せっかくの昇格のチャンスをものにできませんでした。コーチングスタッフを含めたチーム力の底上げがまだまだ不十分だったと言わざるを得ない結果となってしまいました。

【2017 年シーズンに向けて】

少子化の影響や体育会離れなど随分昔から言われたてきた事が、本当にボディブローのように効いてきています。毎年多くない戦力で勝つためには何をすべきか？ どうすれば勝てるか？ 日々の練習の中で迷い、考え、少しずつでも進んでいくしかない・・・今年にはブロック編成改革の初年に当たり、入替戦までの道のりが例年以上に厳しいものになります。

更なる飛躍をするために、今年も OB・OG に益々のお力添えを戴きたく思います。今年もご声援のほど、宜しくお願い致します。

毎回書きます。座右の銘。

為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり（上杉鷹山）

2017 年度 チーム体制

目標：二部昇格

<コーチ陣>

顧問 大井 達雄さん

監督 大中 成和さん

オフェンスコーチ 山中 健太郎さん、渡辺 康平さん

上田 晃稔さん

ディフェンスコーチ 谷垣内 誠一さん、山本 貴大さん

藤井 淳也さん、降井 努さん

篠村 遼介さん、池田 一真さん

<チーム体制>

主将 武田 将弥

副将 岡田 良太

山田 陸斗

主務 河田 愛香

会計 中野 真央

学連 嘉島 麻友美

オフェンスリーダー 竹内 俊貴

ディフェンスリーダー 西口 利貴

kick リーダー 杉本 純

punt リーダー 山田 陸斗

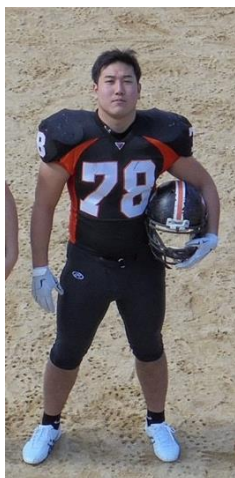
field リーダー 岡田 良太

パートリーダー

DL 藤井 雄大 OL 三木 陽介 LB 岸本 雄貴

QB 前田 貴亮 DB 井口 裕也 RB 山田 陸斗 WR 村枝 昂弥

2017 年度 主将挨拶



66 期 武田 将弥

2017 年度主将を勤めさせていただく武田将弥です。

昨年度は全員アメフトで 2 部昇格を掲げ常に勝利を意識して練習に励んでおりましたが、入れ替え戦であと一歩というところで大阪府立大学に及ぶことができませんでした。試合中も負けているという感覚は無く、最後まで諦めず全力で取り組みましたがたった 2 点差で 2 部昇格できなかったことが悔しく 2 部の舞台への壁の大きさを改めて痛感しました。

しかし、一昨年(3 部 3 位)、昨年(3 部 1 位)と確実に成果を上げ 2 部に近づいていると思います。昨年は誰一人欠けることなく全員がアメフトに集中することを意識していた部分は今年も継続させ、プラス相手大学だけでなく身近にいる仲間にも闘争心を持つことによってお互い切磋琢磨しあうことをスローガンに今年も 2 部昇格を目指していく所存です。

今年度は私たち 4 回生に経験者はおらず、QB の経験が浅く昨年度よりも厳しいチーム状況ではあります。また、今後のリーグ編成の大幅な変更に伴うシステムにより、今年度入れ替え戦となる相手はリーグ 3,4 位の大学です。非常に狭き門ではありますが可能性は自分たちで切り開いていくしか方法はありません。課題である個々の能力向上のため、体作りに力を入れトレーニングを増やし今年から練習後におにぎりを MG に作ってもらう取り組みを行っております。また、筋トレメニューの改善、トレーニングメニューの改善を行い更なる個人能力の UP を目標に練習に励んでおります。

今年度 2 部に上がれなければ 2 部に上がる可能性が低くなるというあとがない状況ですが絶対に 2 部昇格するという気持ちを切らさずに最後まで突っ走っていきます。その中でたくさんの OB さん、コーチの方々のお力をお借りして必ず 2 部昇格に向けて精進してまいります。

最後になりましたが、監督、コーチの方々をはじめ OB,OG の皆様、いつも暖かい応援、ご支援をありがとうございます。今年度も和歌山大学アメリカンフットボール部を宜しくお願いいたします。



2017 年度 年間予定

○春シーズン

・ 5 月 20 日（土） vs 鳥取大学 15 : 10 K.O

@EXPO FLASH FIELD

・ 6 月 4 日（日） vs 大阪産業大学 13 : 20 K.O

@ EXPO FLASH FIELD

・ 6 月 18 日（日） vs 滋賀大学 12 : 50 K.O

@ EXPO FLASH FIELD

○夏合宿

・ 8 月 22 日（火）～25 日（金）3 泊 4 日

@大和高原 ボスコヴィラ

○ブロック編成

・ A ブロック

京都府立大学 大阪学院大学 大阪市立大学

流通科学大学 天理大学 和歌山大学

・ B ブロック

兵庫県立大学 京都工業繊維大学 徳島大学

摂南大学 鳥取大学 滋賀大学